坂城町ベビーシッター利用支援事業補助金交付申請書兼請求書
「4. 申請請求額」の記載について

坂城町ベビーシッター利用支援事業では、小学6年生までのお子さんを対象に、ベビーシッター事業者を支払った費用のうち、保育料と交通費の一部について補助をすることとしております。
(※入会金、会費、手数料、キャンセル料、おむつ代等の実費などは対象になりません。)

具体的には、下記の計算方法となります。

保育料について、1時間当たりの保育料の1/2の額と、1,500円を比較して低い額。兄弟姉妹で同時に利用した場合は、1時間当たりの保育料の1/2の額と、1,500円×同時利用した人数を比較して低い額となります。(ただし、児童一人当たり年間48時間分が上限となります。)

交通費については、1回の利用に要した交通費の1/2の額と600円を比較して低い額。

上記計算に基づき、保育料と交通費について、1月分累計した金額を「4. 申請請求額」に記載してください。

(計算例1) 児童1人で3時間利用した場合

ベビーシッターに支払った保育料2,000円/時間×3時間=6,000円

ベビーシッターに支払った交通費800円

- 保育料分6,000円×1/2=3,000円と1,500円×3時間=4,500円比較して低い額
→保育料分は3,000円
 - 交通費分800円×1/2=400円と600円を比較して低い額 →交通費分は400円
- 保育料分3,000円と交通費分400円の合計3,400円が申請請求額となります。

(計算例2) 児童2人で4時間利用した場合

ベビーシッターに支払った保育料2,500円/時間×4時間=10,000円

ベビーシッターに支払った交通費1,500円

- 保育料分10,000円×1/2=5,000円と1,500円×2人×4時間=12,000円比較して低い額
→保育料分は5,000円
 - 交通費分1,500円×1/2=750円と600円を比較して低い額 →交通費分は600円
- 保育料分5,000円と交通費分600円の合計5,600円が申請請求額となります。

(計算例3) 児童3人で3時間利用した場合

ベビーシッターに支払った保育料3,700円/時間×3時間=11,100円

ベビーシッターに支払った交通費900円

- 保育料分11,100円×1/2=5,550円と1,500円×3人×3時間=13,500円比較して低い額
→保育料分は5,550円
 - 交通費分900円×1/2=450円と600円を比較して低い額 →交通費分は450円
- 保育料分5,550円と交通費分450円の合計6,000円が申請請求額となります。

◎上記計算例を参考に、保育料と交通費について、1月分累計した金額を「4. 申請請求額」に記載してください。